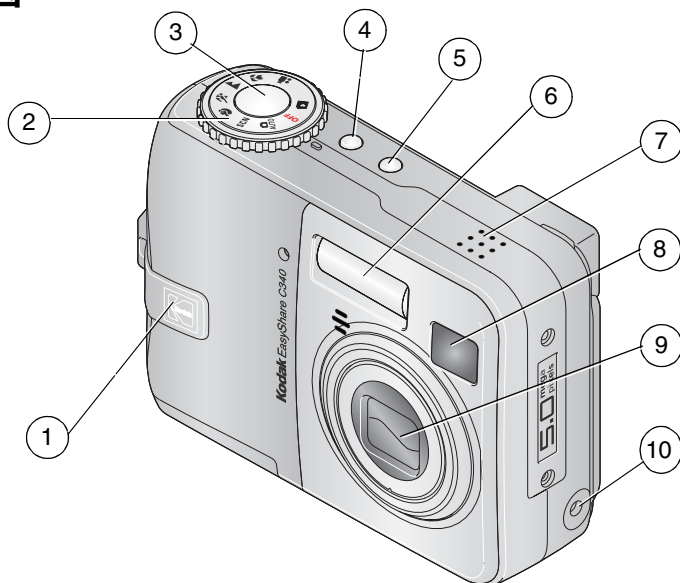
Kodak EasyShare C340
ズームデジタルカメラ

ユーザーガイド

www.kodak.co.jp

カメラに関するヘルプ：www.kodak.co.jp/go/service

前面図

1　グリップ

2　モードダイヤル／電源ボタン

3　シャッターボタン

4　フラッシュボタン

5　セルフタイマー／連写ボタン

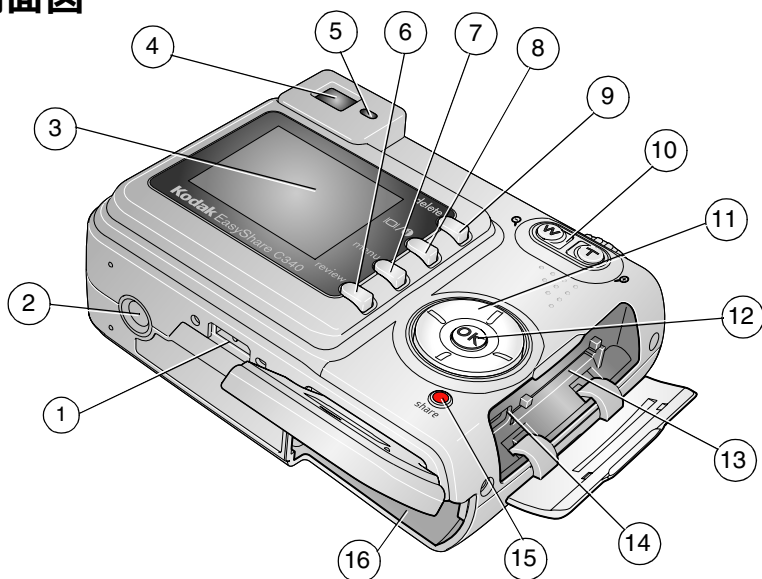
6　フラッシュ

7　スピーカー

8　ビューファインダー

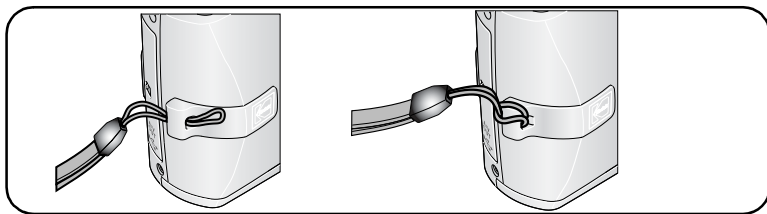
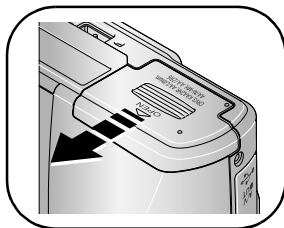
9　レンズ

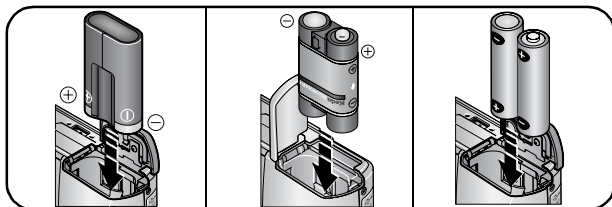
10　AC アダプター（**別売**）用 DC（3V）入力端子 ◆-C-◆

側面図

1 ドックコネクタ
2 三脚ねじ穴
3 液晶モニター
4 ビューファインダー
5 レディライト
6 Review（再生）ボタン
7 Menu（メニュー）ボタン
8 液晶モニターオン／オフ／情報表示ボタン
9 Delete（削除）ボタン
10 ズーム（広角／望遠）レバー
11 4方向コントローラ
12 OKボタン
13 SDまたはMMCカード（別売）挿入口
14 A/V出力／USB端子
15 Share（シェア／共有）ボタン
16 電池挿入口

目次

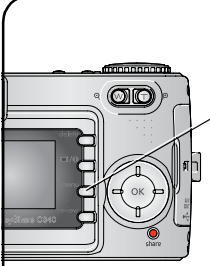
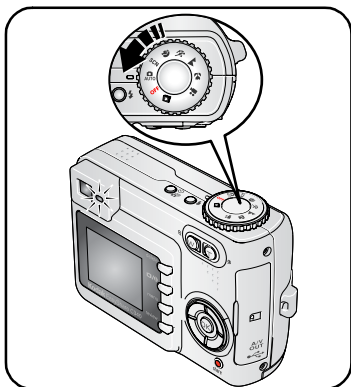
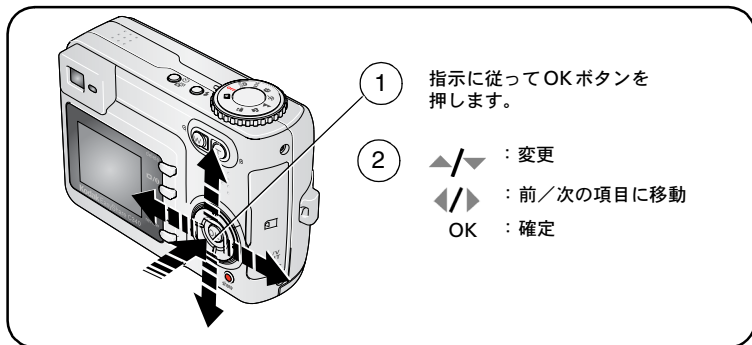
1 カメラのセットアップ

リストストラップの取り付け

電池の装着

1 電池カバーを開きます。

2 電池を装着してから、電池カバーを閉じます。

CRV3 リチウム電池（非充電式）

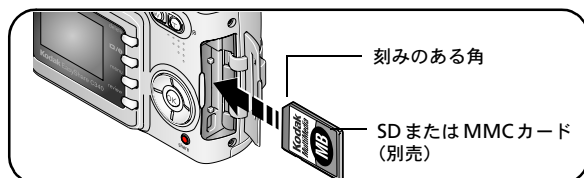
ニッケル水素充電式電池パック（KAA2HR）

単三形リチウム電池（× 2）、単三形ニッケル水素電池（× 2）、単三形ニッケルマンガン電池 ZR6（× 2）

電池を交換する方法と長持ちさせる方法については、65 ページを参照してください。

カメラの電源をオンにする

日付／時刻の初期設定

2回目以降の言語と日付／時刻の設定

SDまたはMMCカードへの画像の保管

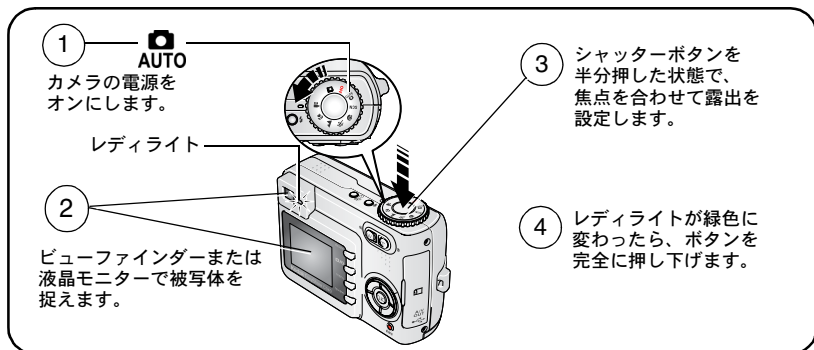
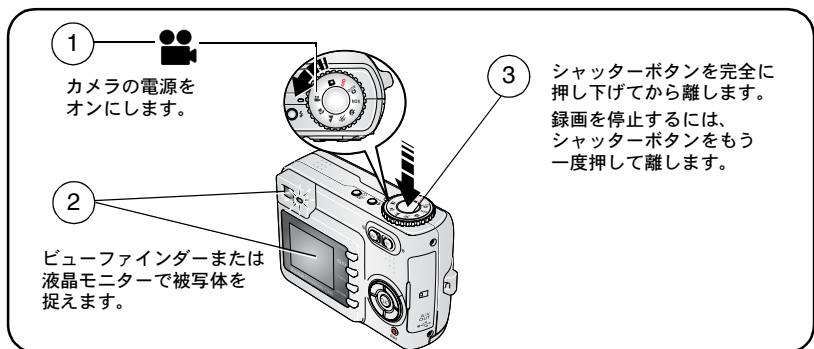
カメラには16 MBの内蔵メモリーが搭載されています。SDまたはMMCカードを購入すれば、さらに多くの画像や動画を保管できます。

注： Kodak SDまたはMMCカードをお勧めします。初めてカードを使用する場合は、撮影する前にカードをフォーマットしてください（37ページを参照）。

注意：

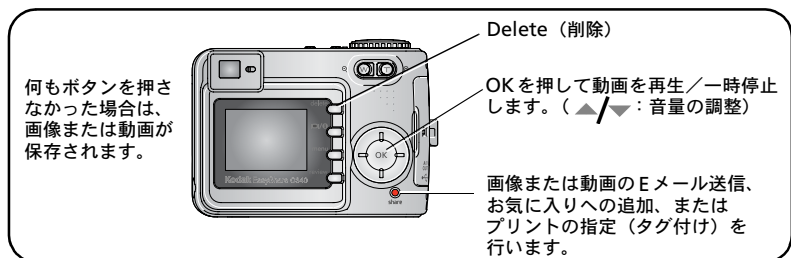
カードは正しい向きで挿入してください。無理に挿入すると破損する場合があります。レディライトが点滅しているときはカードの挿入または取り外しを行わないでください。画像、カード、またはカメラが損傷する場合があります。

保管可能容量については、62ページを参照してください。SDまたはMMCカードは、Kodak製品取扱店またはwww.kodak.co.jpで購入できます。

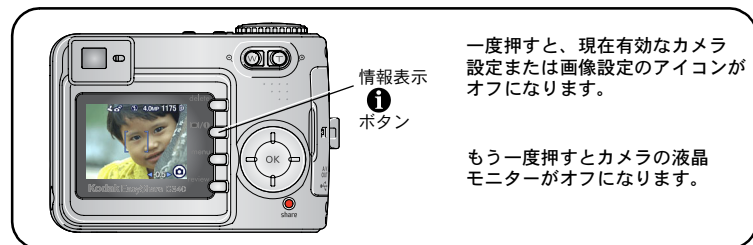
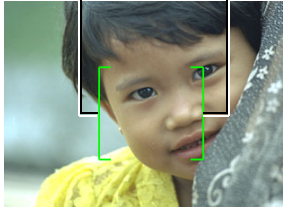
2 画像と動画の撮影

画像の撮影

動画の撮影

撮影した画像または動画のクイックビュー

画像または動画を撮影した後に、液晶モニターにクイックビューが約5秒間表示されます。

画像または動画および🗑が表示されている間は、次の操作を行うことができます。

画像や動画を再生する方法については、9 ページを参照してください。

カメラ設定／画像設定の確認

液晶モニターオン／オフ／情報表示 ℹ ボタンを押すと、現在有効なカメラ設定と画像設定が表示されます。

オートフォーカスフレーミングマーク（画像）の使用

カメラの液晶モニターをビューファインダーとして使用している場合は、カメラの焦点が合っている場所を示すフレーミングマークが表示されます。カメラは、最高の画質を得るために、手前にある被写体に焦点を合わせます。被写体が画面の中心にない場合も同じです。

1 シャッターボタンを**半分押した状態**にします。

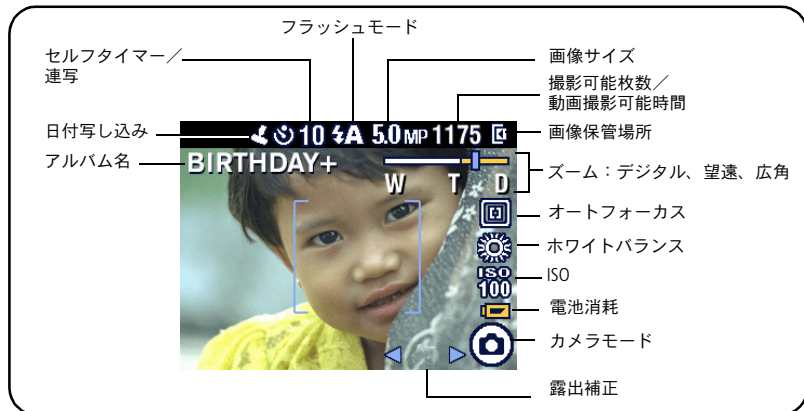
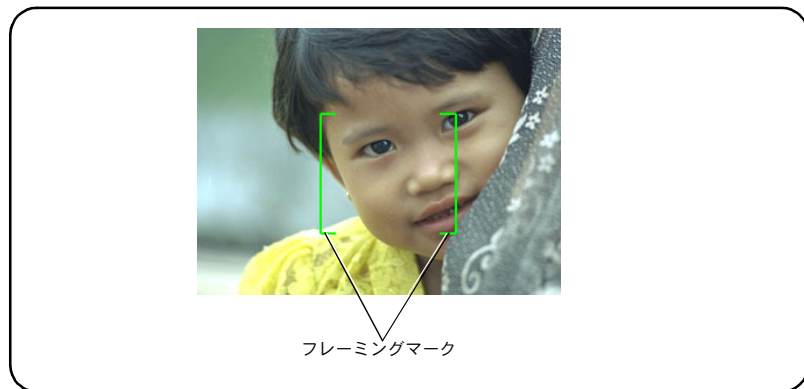
焦点が合うとフレーミングマークが緑色に変わります。

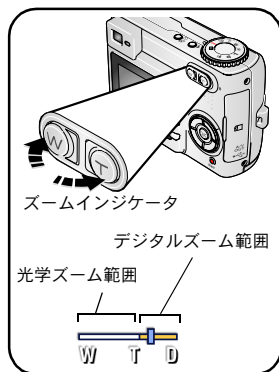
次の位置で焦点が合います。
中央
中央広域
右／左
中央右／左
左右 2ヶ所

2 目的の被写体にカメラの焦点が合わない場合（またはフレーミングマークが消えている場合）は、シャッターボタンを離し、再度画面の構図を決めます。

3 シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。

注： フレーミングマークは遠景、花火、または動画モードでは表示されません。オートフォーカス設定（33 ページ）を使用してセンター AF を選択すると、フレーミングマークは中央広域に固定されます。

撮影モード

撮影モード－シャッターボタンを半分押した状態

光学ズームの使用

光学ズームを使用すると、被写体を 3 倍まで望遠で撮影できます。光学ズームは、レンズと被写体との距離が 60 cm 以上離れている場合、または マクロモードで 13 cm 以上離れている場合に効果的です。光学ズームは、動画を録画する前に変更できますが、録画中には変更できません。

1 ビューファインダーまたは液晶モニターを使用して、被写体を捉えます

2 拡大するには望遠（T）を押します。縮小するには広角（W）を押します。

ズームインジケータはズーム状況を示します。

3 シャッターボタンを**半分押した状態で**露出と焦点を合わせます。その後で**完全に押し下げて**撮影します （動画を撮影する場合は、シャッターボタンを押して離します）。

デジタルズームの使用

デジタルズームを使用すると、任意の静止画モードで、光学ズームよりさらに 5 倍まで拡大することができます。2 つのズーム設定を組み合わせた場合、3 倍から 15 倍まで拡大できます。

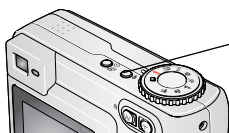
1 望遠（T）ボタンを押して、光学ズームの限度（3 倍）まで拡大します。ボタンを離してからもう一度押します。

ズームインジケータはズーム状況を示します。

2 画像を撮影します。

注： デジタルズームは動画の録画には使用できません。デジタルズームを使用すると、画質が低下する場合があります。画質が 10 × 15 cm のプリントで適切な画質を得られる限度に達すると、ズームインジケータ上の青色のスライダが一時停止し、次に赤色に変わります。

フラッシュの使用

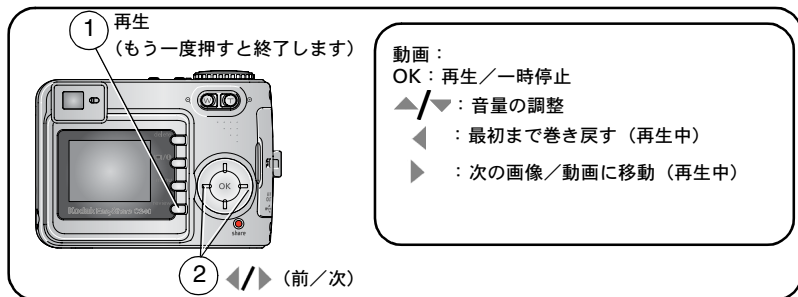
夜間、室内、または屋外の暗い場所で撮影する場合は、フラッシュを使用します。

フラッシュモードを変更するには、ボタンを繰り返し押します（フラッシュモードの表を参照）。

現在有効なフラッシュアイコンは、液晶モニターに表示されます。

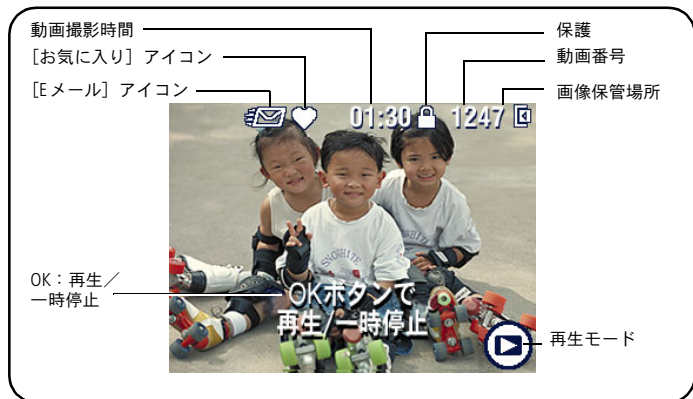
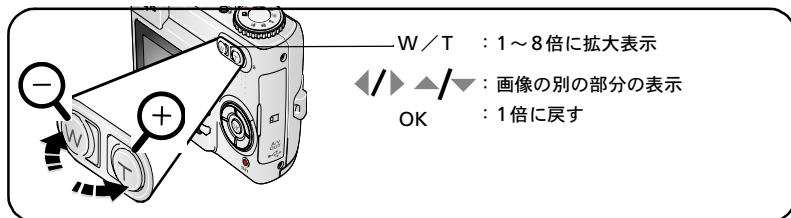
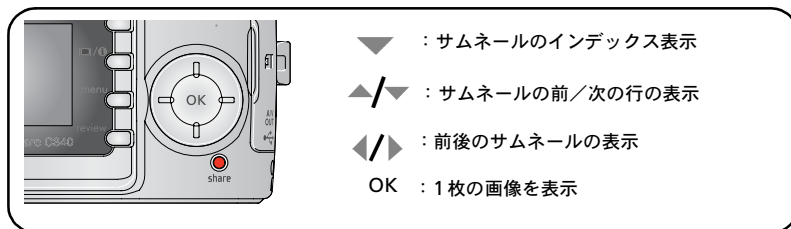
フラッシュ設定を変更する方法については 27 ページを参照してください。

フラッシュ有効範囲	
ズームの位置	**フラッシュ範囲**
広角	0.6 ～ 3.6 m（ISO 140）
望遠	0.6 ～ 2.1 m（ISO 140）

画像と動画の再生

Review（再生）ボタンを押すと、撮影した画像や動画を表示したり操作することができます。

電池を節約するために、別売の Kodak EasyShare カメラドック、プリンタードック、または Kodak 3V AC アダプターを使用してください（www.kodak.co.jp を参照）。

注： 4.4 MP（3:2）で撮影された画像は、4:3 の比率で表示され、液晶モニターの上部に黒い部分が表示されます

再生モードでのアイコン表示

再生中の画像の拡大

再生中のインデックス表示（サムネール）

画像のトリミング

撮影した画像の特定の領域を選択して保存することができます。

注： 元の画像も保存されます。2.1 MP 未満の画像はトリミングできません。

1 Review（再生）ボタンを押します。

2 ◀/▶ を押して画像を選択します。

3 Menu（メニュー）ボタンを押します

4 ［トリミング］を選択します。

画像の上に、トリミングボックスと指示メッセージが表示されます。

5 画面の指示に従います。

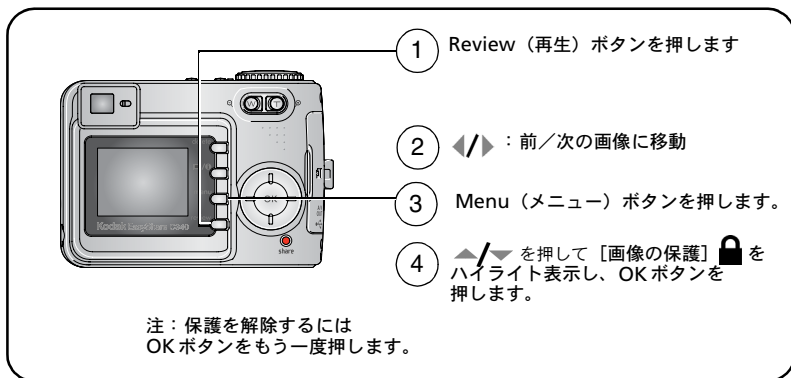
6 トリミングボックスを移動するには ▲/▼ ◀/▶、サイズを変更するには ⊖ ⊕ を押します。

7 最大ズームポイントでは、トリミングボックスは赤色に変わります。

8 OK ボタンを押して画像をトリミングします。

9 トリミングした画像を保存するには［はい］、トリミングを取り消すには［いいえ］を選択します。

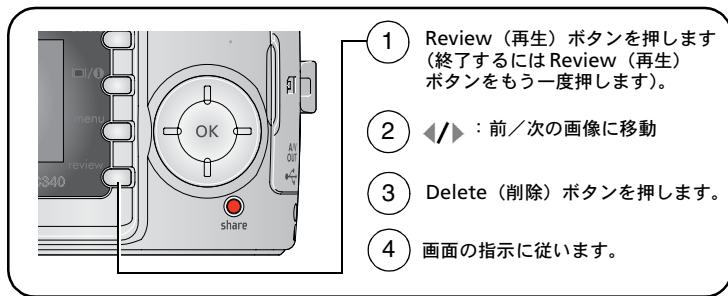
注： 他のデジタルカメラで撮影した画像は、トリミングできない場合があります。

画像と動画の保護

画像または動画が保護され、削除できなくなります。保護された画像または動画の横に画像の保護アイコンが表示されます。

Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

注意：

内蔵メモリーまたは SD または MMC カードをフォーマットすると、保護されたものを含むすべての画像と動画が削除されます（内蔵メモリーをフォーマットすると、E メールアドレス、アルバム名、およびお気に入りも削除されます。それらを復元する方法については、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください）。

画像と動画の削除

［この画像］または［この動画］— 表示されている画像または動画を削除します。

［終了］—［削除］画面を終了します。

［全て］— 現在の保管場所からすべての画像と動画を削除します。

注： 保護された画像や動画を削除するには、まず保護を解除する必要があります。

3 画像の転送およびプリント

注意：
Kodak EasyShare ソフトウェアは、カメラまたはドック（別売）をコンピュータに接続する前にインストールしてください。接続してからインストールすると、ソフトウェアが正しくインストールされない場合があります。

コンピュータのシステム必要条件

Windows OS

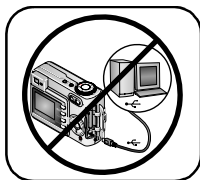
- Windows 98、98SE、ME、2000 SP1、または XP
- Internet Explorer 5.01 以上
- 233 MHz 以上のプロセッサー
- 64 MB 以上の RAM（Windows XP の場合は 128 MB 以上の RAM）
- 200 MB 以上のハードディスクの空き容量
- CD-ROM ドライブ
- USB ポート
- カラーモニター、800 × 600 ピクセル（16 ビットまたは 24 ビットを推奨）

Macintosh

- Power Mac G3、G4、G5、G4 Cube、iMac、PowerBook G3、G4、または iBook コンピュータ
- Mac OS X バージョン 10.2.3、10.3
- Safari 1.0 以上
- 128 MB 以上の RAM
- 200 MB 以上のハードディスクの空き容量
- CD-ROM ドライブ
- USB ポート
- カラーモニター、1024 × 768 ピクセル（数千色または数百万色を推奨）

注： EasyShare ソフトウェアをダウンロードするには、www.kodak.co.jp を参照してください。

ソフトウェアのインストール

注意：

Kodak EasyShare ソフトウェアは、カメラまたはドック（別売）をコンピュータに接続する前にインストールしてください。接続してからインストールすると、ソフトウェアが正しくインストールされない場合があります。

1 コンピュータで開いているすべてのアプリケーション（ウイルス対策ソフトウェアを含む）を閉じます。

2 Kodak EasyShare ソフトウェア CD を CD-ROM ドライブに挿入します。

3 ソフトウェアをインストールします。

Windows OS — インストールウィンドウが表示されない場合は、［スタート］ボタンメニューの［ファイル名を指定して実行］をクリックし、「**d:¥setup.exe**」と入力します。**d** は CD-ROM ドライブのドライブ文字です。

Mac OS X — デスクトップの CD アイコンをダブルクリックし、インストールアイコンをクリックします。

4 画面の指示に従ってソフトウェアをインストールします。

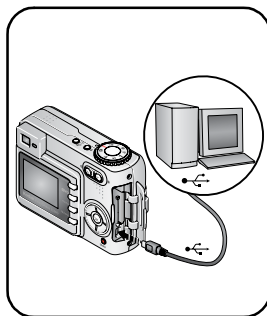
Windows OS — アプリケーションを自動的にインストールする場合は、［標準］を選択します。インストールするアプリケーションを選択する場合は、［カスタム］を選択します。

Mac OS X — 画面の指示に従います。

注： ユーザー登録画面が表示されたら、登録を行ってください。この画面でカメラのユーザー登録もできます。ユーザー登録すると、ソフトウェアのアップグレード情報等が得られます。ユーザー登録を行うには、インターネットに接続されている必要があります。後で登録する場合は www.kodak.co.jp/go/register にアクセスしてください。

5 コンピュータを再起動するように要求されたら、コンピュータを再起動します。ウイルス対策ソフトウェアをオフにした場合はオンに戻します。詳しくは、ウイルス対策ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

Kodak EasyShare ソフトウェア CD に収録されているソフトウェアアプリケーションについての情報を参照するには、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

USB ケーブルを使用した画像の転送

1 カメラの電源をオフにします。
2 USB ケーブルの という表示の付いた端をコンピュータの USB ポートに差し込みます。詳しくは、コンピュータの取扱説明書を参照してください。
3 USB ケーブルのもう一方の端をカメラの USB 端子に差し込みます。
4 カメラの電源をオンにします。

Kodak EasyShare ソフトウェアがコンピュータ上で起動されます。ソフトウェアの指示に従って、転送プロセスを実行します。

注： 接続に関するオンラインチュートリアルについては、www.kodak.co.jp を参照してください。

転送に使用可能なその他の製品

画像および動画の転送には、Kodak EasyShare プリンタードックなどの Kodak 製品も使用できます。

- Kodak EasyShare カメラドック、Kodak EasyShare プリンタードック（21 ページを参照）
- Kodak マルチカードリーダー、Kodak SD マルチメディアカードリーダー／ライター

詳しくは、Kodak 製品取扱店または www.kodak.co.jp でご確認ください。

画像のプリント

Kodak EasyShare プリンタードックを使用したプリント

カメラを Kodak EasyShare プリンタードックに装着すれば、コンピュータを使用せずにプリントできます。詳しくは、Kodak 製品取扱店または www.kodak.co.jp でご確認ください。

PictBridge 対応プリンターでのダイレクトプリント

このカメラは PictBridge テクノロジを採用しており、PictBridge 対応プリンターでのダイレクトプリントが可能です。ダイレクトプリントには次のものが必要です。

- フル充電済みのカメラ、または Kodak 3V AC アダプター（別売）に接続したカメラ
- PictBridge 対応プリンター
- カメラ付属の USB ケーブル

PictBridge 対応プリンターへのカメラの接続

1 カメラとプリンターの電源をオフにします。

2 オプション：Kodak 3V AC アダプター（別売）を使用する場合は、カメラに接続してから電気コンセントに差し込みます。

3 適切な USB ケーブルを使用してカメラとプリンターを接続します（詳しくは、プリンターの取扱説明書または www.kodak.co.jp を参照してください）。

PictBridge 対応プリンターからのプリント

1 プリンターの電源をオンにします。カメラの電源をオンにします。

PictBridge ロゴが表示された後、現在の画像とメニューが表示されます（画像が見つからない場合はそのことを知らせるメッセージが表示されます）。メニュー表示が消えた場合は、いずれかのボタンを押すと再び表示されます。

2 ▲/▼ を押してプリントオプションを選択し、OK ボタンを押します。

現在の画像	◀/▶ を押して画像を選択します。プリント数を選択します。
指定した画像	お使いのプリンターがこの機能に対応している場合は、プリントする画像をタグ付けして、プリントサイズを選択します。
インデックスプリント	すべての画像のサムネールをプリントします。インデックスプリントには用紙が複数枚必要になります。お使いのプリンターがこの機能に対応している場合は、プリントサイズを選択します。
全ての画像	内蔵メモリー、カード、またはお気に入りに保管されているすべての画像をプリントします。プリント数を選択します。
画像保管場所	内蔵メモリー、カード、またはお気に入りにアクセスします。

注： ダイレクトプリントでは、画像はコンピュータまたはプリンターに転送または保存されません。画像をコンピュータに転送する方法については、15 ページを参照してください。お気に入りモードでは、現在のお気に入り画像が表示されます。

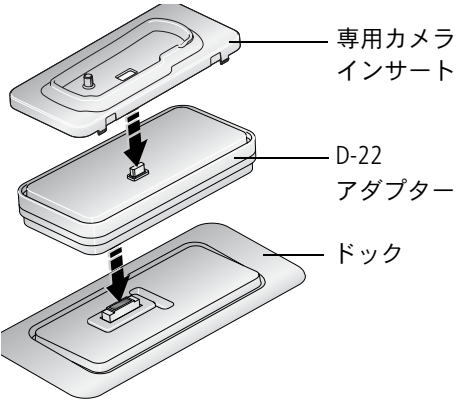
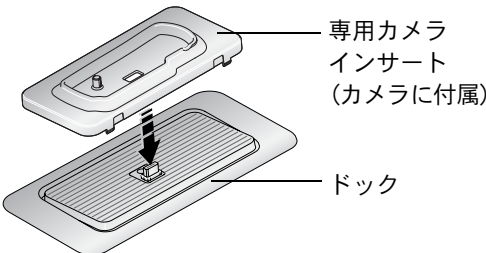
PictBridge 対応プリンターからのカメラの取り外し

1 カメラとプリンターの電源をオフにします。

2 カメラとプリンターから USB ケーブルを抜きます。

プリントのオンラインオーダー

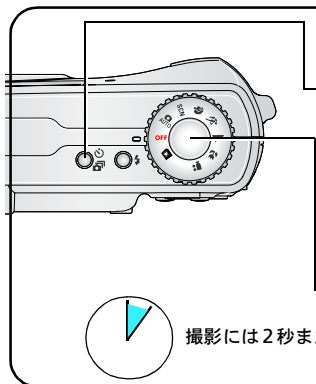
Kodak オンラインフォトサービス（www.kodak.co.jp を参照）を利用すると 次のような処理を簡単に行うことができます。

- 画像のアップロード
- 画像の編集、拡張、枠の追加
- 画像の保管、家族や友人との共有
- 画像のプリントオーダー

コンピュータに保存されている画像のプリント

コンピュータに保存されている画像をプリントする場合は、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

SD または MMC カードに保存されている画像のプリント

- SDまたはMMCカードスロット付きのプリンターにカードを挿入して､タグ付けされた画像を自動的にプリントすることもできます。詳しくは、プリンターの取扱説明書を参照してください。
- SD または MMC カード対応の Kodak Picture Maker でプリントを作成します（Kodak Picture Maker の取扱店については www.kodak.co.jp を参照してください）。
- 最寄りの写真店にカードを持って行き、プリントをオーダーすることもできます。

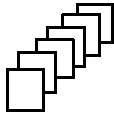
カメラとドックの互換性

Kodak EasyShare ドック	ドック構成
■ EasyShare プリンタードック 4000 ■ EasyShare カメラドック II ■ EasyShare LS420、LS443 カメラドック	対応していません。
■ プリンタードック（PD-22） ■ プリンタードックプラス ■ プリンタードック 6000 ■ カメラドック 6000	専用カメラインサート D-22 アダプター ドック
■ ■プリンタードック（PD-26）その他（シリーズ 3 プリンタードックとカメラドックを含む）	専用カメラインサート（カメラに付属） ドック

詳しくは、Kodak 製品取扱店または www.kodak.co.jp でご確認ください。

4 カメラのさまざまな利用方法

セルフタイマーの使用

撮影する前にセルフタイマーを取り消すには、セルフタイマーボタンを押します。

撮影が終わると、セルフタイマーはオフになります。

セルフタイマーを使用した動画の撮影

上記と同じ手順ですが、次の点に注意してください。

- モードダイヤルを回して動画 の位置にします。
- シャッターボタンは完全に押し下げます。

注： 録画は、シャッターボタンを押すか、保管場所がいっぱいになると停止します。

連写の使用

オプション	説明	目的
連写	シャッターボタンが押されている間に最大3枚（3コマ／秒）の画像が撮影されます。 最初の3枚の画像が保存されます。	対象のイベントを撮影します。 **例：** 人物がゴルフクラブをスイングするところ。

1 静止画モードで、セルフタイマー／連写ボタンを押して設定を選択します。一部の撮影モードでは連写設定が使用できません。

2 シャッターボタンを**半分押した状態**で、オートフォーカスと露出を合わせます。

3 シャッターボタンを完全に押し下げたままにして**撮影します。**

シャッターボタンを離すか、制限枚数の画像が撮影されるか、保管場所がいっぱいになると撮影が停止します。

注： クイックビューの表示中は、連写した一連の画像すべてを削除できます。画像を選択して削除するには、再生モード（14 ページを参照）で削除します。

スライドショーの実行

スライドショーを使用すると、複数の画像や動画を液晶モニターに次から次へと表示することができます。テレビまたは他の外部装置でスライドショーを実行する方法については、25 ページを参照してください。電池を節約するために、別売の Kodak 3V AC アダプターを使用してください （www.kodak.co.jp を参照)。

スライドショーの開始

1 Review（再生）ボタンを押し、Menu（メニュー）ボタンを押します。
2 ▲/▼ を押して［スライドショー］ をハイライト表示し、OK ボタンを押します。
3 ▲/▼ を押して［開始］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

各画像と動画は、1 回ずつ表示されます。

スライドショーを中止するには OK ボタンを押します。

スライドショーの表示間隔の変更

各画像の表示間隔の出荷時設定は 5 秒間です。表示間隔を 3 ～ 60 秒に設定することができます。

1 ［スライドショー］メニューで ▲/▼ を押して［間隔］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。
2 表示間隔を選択します。

秒数をすばやくスクロールするには ▲/▼ を押したままにします。

3 OK ボタンを押します。

間隔の設定は、設定を変更するまで有効です。

スライドショーの繰り返し再生

［繰り返し］をオンにすると、スライドショーが何度も繰り返されます。

1 ［スライドショー］メニューで▲/▼を押して［繰り返し］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［オン］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

スライドショーは、OK ボタンを押すか、電池が切れるまで繰り返されます。［繰り返し］機能は、設定を変更するまで有効です。

画像と動画のテレビでの表示

オーディオ／ビデオケーブルを使用して、テレビ、コンピュータのモニター、またはビデオ入力のある任意の機器に画像と動画を表示することができます（テレビ画面上では、コンピュータのモニター上やプリント時よりも画質が低下する場合があります）。

注：［ビデオ出力］の設定（NTSC または PAL）が正しいことを確認します（36 ページを参照）。スライドショーの実行中にケーブルを抜き差しすると、スライドショーが停止します。

1 オーディオ／ビデオケーブルを、カメラの A/V 出力／USB 端子からテレビのビデオ入力端子（黄色）とオーディオ入力端子（白）に接続します。詳しくは、テレビの取扱説明書を参照してください。

2 画像と動画をテレビに表示します。

画像と動画のコピー

画像や動画をカードから内蔵メモリーにコピーしたり、内蔵メモリーからカードにコピーすることができます。

コピーする前の確認事項

- カードがカメラに装着されていることを確認します。
- カメラの画像保管場所が、**コピー元**の場所に設定されていることを確認します。画像保管場所（38 ページ）を参照してください。

画像または動画をコピーする方法

1 Review（再生）ボタンを押し、Menu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼ を押して［コピー］▶▶ をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼ を押して次のオプションをハイライト表示します。

［この画像］または［この動画］ — 現在の画像または動画をコピーします。

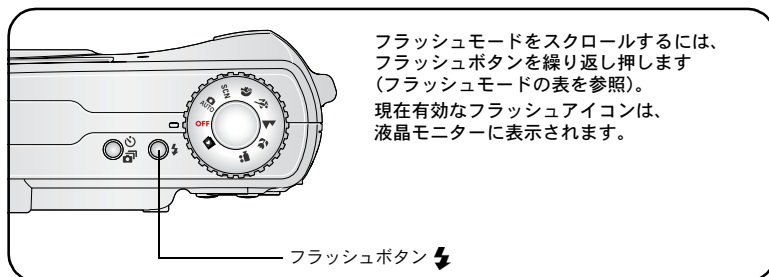
［終了］ — Review（再生）メニューに戻ります。

［全て］ — すべての画像と動画を選択した保管場所から他の場所にコピーします。

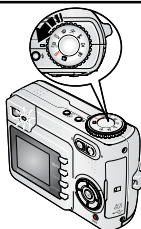
4 OK ボタンを押します。

注： 画像と動画は移動ではなくコピーされます。コピーした後に画像と動画を元の場所から削除するには、それらを削除します（14 ページを参照）。

プリント、E メール、またはお気に入り用に指定したタグや、保護の設定はコピーされません。画像または動画に保護の設定を適用する方法については、13 ページを参照してください。

フラッシュ設定の変更

注： フラッシュは撮影モードに応じてあらかじめ設定されています。フラッシュ設定によっては、使用できない撮影／シーンモードもあります。これらのモードの一部でオート発光または赤目軽減発光に変更した場合は、設定を変更するまで出荷時設定になります。

フラッシュモード	フラッシュの点灯
オート発光	フラッシュが必要な明るさの場合に自動的に点灯します。
強制発光	明るさに関係なく、撮影するたびに必ず発光します。被写体が暗い場合や「逆光」の場合（太陽が被写体の後ろにある場合）に使用します。暗い場所では、カメラをしっかり構えるか、三脚を使用します。
赤目軽減発光	被写体の目がフラッシュに慣れるように一度点灯し、撮影時にもう一度点灯します（赤目軽減が不要な場合は、フラッシュが一度しか点灯しないことがあります）。
オフ	点灯しません。

撮影モード

被写体と撮影条件に合うモードを選択します。

使用するモード	モードの説明
AUTO オート	通常の撮影に使用し、簡単な操作で優れた画質を実現できます。
SCN シーン	8 種類の特定の条件下で、手軽に状況に合わせて撮影を行うことができます（「シーンモード」（29 ページ）を参照）。
ポートレート	人物の撮影に適しています。望遠を使用するとさらに背景がぼんやりします。
スポーツ	動きのある被写体に適しています。速いシャッター速度が使用されます。このモードでは、F2.8 ～ F3.7、マルチ AF、ISO 80 ～ ISO 160 があらかじめ設定されています。
遠景	遠距離の撮影に適しています。フラッシュは、オンにしないと点灯しません。遠景ではオートフォーカスフレーミングマーク（6 ページ）は使用できません。
マクロ	被写体とレンズの距離が、広角で 13 ～ 70 cm、望遠で 22 ～ 70 cm 離れている場合の撮影に適しています。フラッシュはできるだけ使わずに自然光を利用してください。液晶モニターを使用して、被写体を捉えます。
動画	音声付きの動画を撮影できます（4 ページを参照）。

シーンモード

1 モードダイヤルを回してシーン **SCN** の位置にします。

2 ◀/▶ を押して、シーンモードの説明を表示します。

注： シーンモードの説明がオフになっている場合は、OK ボタンを押します。

3 OK ボタンを押して、シーンモードを選択します。

使用する SCN（シーン）モード		モードの説明	プリセット値
	チャイルド	動きのある子供たちの撮影に適しています。	F2.7 ～ 4.6、マルチ測光、ISO 80 ～ ISO 160
	パーティー	室内での人物の撮影に適しています。赤目を軽減します。	F2.7 ～ 4.6、マルチ AF、赤目軽減発光、ISO 140
	夜景ポートレート	夜景または光の弱い状態での人物の撮影時に赤目を軽減します。安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用します。	F2.7 ～ 4.6、マルチ AF、赤目軽減発光、ISO 140
	ビーチ	砂浜での撮影に適しています。	F2.7 ～ 4.6、露出補正 +1、マルチ AF、昼光ホワイトバランス、ISO 80
	スノー	雪景色の撮影に適しています。	F2.7 ～ 4.6、露出補正 +1、マルチ AF、ISO 80
	花火	フラッシュは点灯しません。安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用します。	F4.0 ～ 8.0、露出 2 秒、無限遠フォーカス、マルチ AF、昼光ホワイトバランス、ISO 80

使用するSCN（シーン）モード		モードの説明	プリセット値
	セルフポートレート	自分自身のクローズアップ撮影に適しています。焦点を適切に合わせ、赤目を軽減します。	F2.8、マクロフォーカス、マルチAF、赤目軽減発光、ISO 80
	逆光	逆光（被写体の後ろに光源がある状態）での撮影に適しています。	F2.7～4.6、マルチAF、強制発光、ISO 80

注： ISO感度は、フラッシュのオン／オフに応じて変わります。

撮影設定の変更

撮影するときの設定を変更することができます。

1 Menu（メニュー）ボタンを押します（モードによっては使用できない設定もあります）。

2 ▲/▼を押して変更する設定をハイライト表示し、OKボタンを押します。

3 設定値を選択してOKボタンを押します。

4 終了するにはMenu（メニュー）ボタンを押します。

設定	アイコン	設定値／内容
露出補正 （静止画モード） カメラに取り込む光の量を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すまで有効です。**		画像が明るすぎる場合はこの値を減らします。 画像が暗すぎる場合はこの値を増やします。 **注：** 任意の静止画モードでカメラの液晶モニターがオンになっている場合は、◀/▶ を押して露出補正を調整することができます。 長時間露出を設定した場合、露出補正はゼロに戻ります。 動画モードでは使用できません。
画像サイズ 画像の解像度を選択します。 **この設定は、設定を変更するまで有効です。**	★	**5.0 MP（出荷時設定）—** 51 × 76 cm までのプリントに適しています。最高の解像度が適用され、ファイルサイズは最も大きくなります。 **4.4 MP（3:2）—** トリミングなしの 10 × 15 cm のプリントに適しています。51 × 76 cm までのプリントにも適しています。 **3.1 MP —** 51 × 76 cm までのプリントに適しています。中程度の解像度が適用され、ファイルサイズは小さくなります。 **2.1 MP —** 28 × 36 cm までのプリントに適しています。中程度の解像度が適用され、ファイルサイズは小さくなります。 **1.1 MP —** 10 × 15 cm のプリントに適しています。E メール、インターネット、画面での表示、または保管場所を節約することができます。

設定	アイコン	設定値／内容
動画サイズ 動画の解像度を選択します。 **この設定は、設定を変更するまで有効です。**	★	**640 × 480 —** 解像度が高くなり、ファイルサイズが大きくなります。動画は640 × 480の大きさ（VGA）で表示されます。 **320 × 240 —** 解像度が低くなり、ファイルサイズが小さくなります。動画は320 × 240の大きさ（QVGA）で表示されます。
ホワイトバランス ライティング条件を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すまで有効です。**		**オート（出荷時設定）—** ホワイトバランスを自動的に補正します。一般的な撮影に適しています。 **昼光 —** 自然光の画像を撮影します。 **白熱灯 —** 屋内の電球のオレンジ色の光を補正します。屋内の白熱灯またはハロゲンライトの下でフラッシュを使わずに撮影する場合に適しています。 **蛍光灯 —** 蛍光灯の緑色の光を補正します。屋内の蛍光灯の下でフラッシュを使わずに撮影する場合に適しています。 動画モードでは使用できません。
ISO 感度 光に対するカメラの感度を制御します。 **この設定は、モードダイヤルを回すまで有効です。**	ISO	明るいシーンでは低いISOの設定を選択し、暗いシーンでは高いISOの設定を使用します。[オート]（出荷時設定）、[80]、[100]、[200]、または [400] を選択します。 **注：** カメラのモードをスポーツ、ポートレート、またはシーンモードに設定した場合や、長時間露出の間は、ISOはオートに戻ります。 動画モードでは使用できません。

設定	アイコン	設定値／内容
オートフォーカス 大きな領域または密集した領域に焦点を合わせます。 **この設定は、モードダイヤルを回すまで有効です。**	[ ]	**マルチ AF（出荷時設定）—** 2 つのゾーンを測定して中間的な焦点を設定します。一般的な撮影に適しています。 **センター AF —** 撮影領域の中央を測定して焦点を設定します。画像内の特定の領域に正確に焦点を合わせる必要がある場合に適しています。 **注：** 遠景モードを使用する場合に高品質の画像を撮影するには、カメラをマルチ AF に設定します。 動画モードでは使用できません。
カラーモード 色調を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すか、カメラをオフにするまで有効です。**	BW	**カラー（出荷時設定）** **白黒** **セピア —** 赤みがかった茶色のアンティークな雰囲気の画像を撮影します。 **注：** EasyShare ソフトウェアを使用して、カラーの画像を白黒やセピアに変更することもできます。 動画モードでは使用できません。
長時間露出 シャッターを開いたままにしておく時間を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すまで有効です。**	LT	最大 4 秒間。 **注：** 長時間露出を設定すると、［露出補正］がゼロに設定され、［ISO］が［オート］に設定されます。

設定	アイコン	設定値／内容
画像保管場所 画像と動画の保管場所を選択します。 **この設定は、設定を変更するまで有効です。**		**オート（出荷時設定）—** カメラにカードが装着されている場合はカードを使用します。カードが装着されていない場合は内蔵メモリーを使用します。 **内蔵メモリー —** カードが装着されている場合でも常に内蔵メモリーを使用します。
アルバム設定 （静止画） アルバムの名前を選択します。 **この設定は、設定を変更するまで有効です。アルバム設定は個別に適用することができます。**		**［オン］**または**［オフ］**。 画像または動画を撮影する前にアルバム名を選択します。撮影したすべての画像または動画にそのアルバム名が指定（タグ付け）されます。38 ページを参照してください。
設定メニュー その他の設定を選択します。		カメラのカスタマイズを参照してください。

カメラのカスタマイズ

［設定］を使用してカメラの設定をカスタマイズします。

1 任意のモードでMenu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［設定］をハイライト表示し、OKボタンを押します。

3 ▲/▼を押して変更する設定をハイライト表示し、OKボタンを押します。

4 設定値を選択してOKボタンを押します。

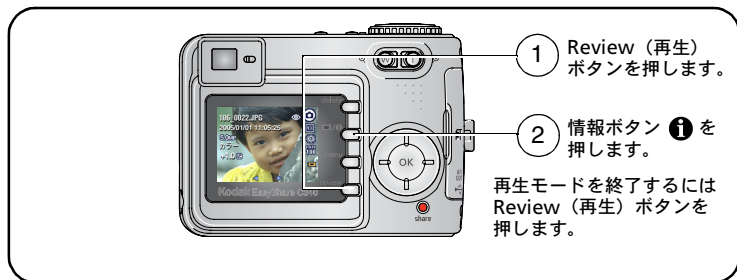
5 終了するにはMenu（メニュー）ボタンを押します。

設定	アイコン	設定値／内容
前のメニューに戻ります。		
クイックビュー クイックビューの設定をオンまたはオフに変更します。詳しくは5ページを参照してください。		**オン** **オフ（出荷時設定）** オートおよび遠景でのみ使用可能です。
サウンドテーマ 電源を入れたとき、シャッターボタンを離したとき、セルフタイマーを設定したとき、およびエラー／警告を通知するときのサウンドを選択します。 動画の撮影時はサウンドはオフになります。		**シャッターのみ、デフォルト、クラシック、ジャズ、SF**
システム音設定 音量を変更するか、サウンドをオフにします。		オフ、低、中、高

設定	アイコン	設定値／内容
電源自動オフ カメラをスリープモードにするときに選択します。		**3**分（**出荷時設定**） **1分、3分、5分**、または**10分**
日付／時刻		2ページを参照してください。
ビデオ出力 カメラ、テレビなどの外部の機器に接続できるように、地域の設定を選択します。		**NTSC（出荷時設定）—** 北米と日本で使用される最も一般的な形式です。 **PAL —** ヨーロッパと中国で使用されます。
縦横補正 上下が正しく表示されるように画像の向きを設定します。 **注：** この設定は再生時のみ有効で、クイックビュー時には画像の向きは変わりません。表示装置上で画像の向きを自動的に調整するには、Kodak EasyShareソフトウェアを使用します。		**オン（出荷時設定）** **オフ**
日付写し込み 画像に日付を表示します。		日付写し込みのオン／オフや日付の表示形式を選択します（出荷時設定は［オフ］です）。
動画の日付表示 動画の再生の最初に日付／時刻を表示します。		**オン（出荷時設定）**— 3種類の日付表示形式から選択できます。 **オフ**
言語 使用する言語を選択します。		3ページを参照してください。

設定	アイコン	設定値／内容
フォーマット **注意：** **フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が削除されます。フォーマット中にカードを取り出すと、カードが破損する場合があります。**		**メモリーカード —** カードの内容をすべて削除し、カードをフォーマットします。 **やめる —** 変更せずに終了します。 **内蔵メモリー —** E メールアドレス、アルバム名、お気に入りを含む内蔵メモリーの内容をすべて削除し、内蔵メモリーをフォーマットします。
カメラ情報 カメラの情報を表示します。		カメラモデルとファームウェアバージョンを表示します。

画像情報／動画情報の表示

再生モードで Menu（メニュー）ボタンを押すと、再生設定のメニューが表示されます。

その他の設定の変更

	アルバム（38 ページ）		コピー（26 ページ）
	トリミング（11 ページ）		画像の保護（13 ページ）
	スライドショー（24 ページ）		画像保管場所（38 ページ）
	インデックス（11 ページ）		設定メニュー（34 ページ）

アルバム名の事前設定

アルバム設定（静止画または動画）機能を使うと、画像または動画を撮影する前にアルバム名を選択することができます。撮影したすべての画像または動画にそのアルバム名が指定（タグ付け）されます。

1. コンピュータでの操作

このカメラに付属の Kodak EasyShare ソフトウェアを使用して、コンピュータ上でアルバム名を作成します 次にカメラをコンピュータに接続したときに、最大32個のアルバム名を、お使いのカメラのアルバム名のリストにコピーできます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2. カメラでの操作

1 任意のモードで Menu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［アルバム設定］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押してアルバム名をハイライト表示し、OK ボタンを押します。手順を繰り返して、画像または動画のアルバムを指定します。

選択したアルバムにはチェックマークが付きます。

4 アルバムの選択を解除するには、アルバム名をハイライト表示して OK ボタンを押します。すべてのアルバムの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

5 ［終了］をハイライト表示して OK ボタンを押します。

選択した内容が保存されます。液晶モニターをオンにしている場合は、アルバムの選択状況が画面に表示されます。アルバム名の後にプラス（+）記号が付いている場合は、複数のアルバムが選択されていることを示します。

6 Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

3. コンピュータへの転送

指定した（タグ付けされた）画像や動画をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShare ソフトウェアによって画像や動画が開かれ、適切なアルバムに分類されます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

画像または動画のアルバムの指定

再生モードでアルバム機能を使用すると、カメラ内の画像や動画のアルバム名を指定（タグ付け）することができます。

1. コンピュータでの操作

カメラに付属の Kodak EasyShare ソフトウェアを使用して、コンピュータ上でアルバム名を作成し、最大 32 個のアルバム名をカメラの内蔵メモリーにコピーできます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2. カメラでの操作

1 Review（再生）ボタンを押し、画像または動画を選択します。

2 Menu（メニュー）ボタンを押します

3 ▲/▼ を押して［アルバム］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

4 ▲/▼ を押してアルバムフォルダをハイライト表示し、OK ボタンを押します。

同じアルバムに他の画像を追加するには、◀/▶ を押して画像をスクロールします。追加する画像が表示されたら OK ボタンを押します。

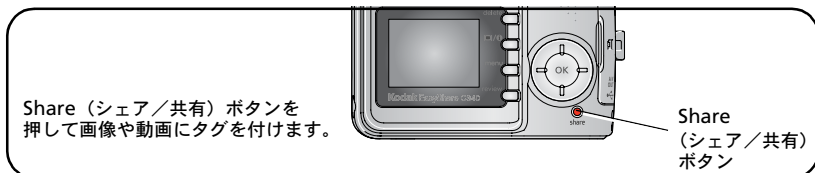
複数のアルバムに画像を追加するには、各アルバムについて手順 4 を繰り返します。

画像の横にアルバム名が表示されます。アルバム名の後にプラス（+）記号が付いている場合は、複数のアルバムに画像が追加されていることを示します。

アルバムの選択を解除するには、アルバム名をハイライト表示して OK ボタンを押します。すべてのアルバムの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

3. コンピュータへの転送

指定した（タグ付けされた）画像や動画をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShare ソフトウェアによって画像や動画が開かれ、適切なアルバムに分類されます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

画像の共有

コンピュータに転送した画像や動画を共有するには、次のオプションを使用します。

- プリント指定（41 ページ）
- E メール指定（42 ページ）
- お気に入り（43 ページ）、

画像や動画にタグ付けできるタイミング

次のタイミングで、Share（シェア／共有）ボタンを押して画像や動画にタグを付けます。

- 常時 （最後に撮影した画像または動画が表示されます）。
- 画像や動画の撮影直後のクイックビュー時（5 ページを参照）。
- Review（再生）ボタンを押した後（9 ページを参照）。

プリントする画像のタグ付け

1. Share（シェア／共有）ボタンを押します。◀/▶ を押して画像を選択します。
2. ▲/▼ を押して [プリント指定] をハイライト表示し、OK ボタンを押します。
3. ▲/▼ を押してプリント数（0～99）を選択します。0 を選択すると、その画像のタグは削除されます。

   画面にプリントアイコン が表示されます。出荷時設定は 1 枚です。

4 **オプション：**プリント数を他の画像に適用できます。◀/▶ を押して画像を選択します。プリント数をそのままにするか、▲/▼ を押して変更します。必要なプリント数が画像に適用されるまでこの手順を繰り返します。

5 OK ボタンを押します。Share（シェア／共有）ボタンを押してメニューを終了します。

注： 保管場所のすべての画像にタグを付けるには、［全てプリント］をハイライト表示して OK ボタンを押してから、プリント数を指定します。保管場所内のすべての画像からプリントタグを削除するには、［全て取り消し］をハイライト表示して、OK ボタンを押します。［全てプリント］と［全て取り消し］はクイックビューでは使用できません。

タグ付けされた画像のプリント

タグ付けされた画像をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShare ソフトウェアのプリント画面が表示されます。プリントについては、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

コンピュータ、プリンタードック、PictBridge 対応プリンター、カードからのプリントについては、18 ページを参照してください。

注： 10 × 15 cm のプリントで最高の画質を得るためには、カメラを［4.4 MP (3:2)］に設定します。31 ページを参照してください。

E メールで送信する画像と動画のタグ付け

1. コンピュータでの操作

Kodak EasyShare ソフトウェアを使用して、コンピュータ上で E メール用のアドレス帳を作成します。最大 32 個の E メールアドレスをカメラの内蔵メモリにコピーします。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

2. カメラでの画像や動画のタグ付け

1 Share（シェア／共有）ボタンを押します。◀/▶ を押して画像や動画を選択します。

2 ▲/▼ を押して [E メール指定] をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

画面に E メールアイコンが表示されます。

3 ▲/▼ を押して E メールアドレスをハイライト表示し、OK ボタンを押します。

同じアドレスを使用して他の画像や動画にタグを付けるには、◀/▶ を押してスクロールします。該当する画像が表示されたら OK ボタンを押します。

画像や動画を複数のアドレスに送信するには、アドレスごとに手順 2 を繰り返します。

選択したアルバムにはチェックマークが付きます。

4 選択を解除するには、チェックマークの付いたアドレスをハイライト表示して OK ボタンを押します。すべての E メールアドレスの選択を解除するには、［指定の取り消し］をハイライト表示します。

5 ▲/▼ を押して［終了］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

6 Share（シェア／共有）ボタンを押してメニューを終了します。

3. 転送および E メール

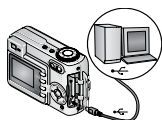
タグ付けされた画像や動画をコンピュータに転送すると、E メール画面が表示され、指定したアドレスに画像や動画を送信することができます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

お気に入りの画像のタグ付け

お気に入りの画像をカメラの内蔵メモリー内のお気に入りセクションに保存すると、友人や家族と共有することができます。

注： カメラからコンピュータに画像を転送する場合、お気に入りを含むすべての画像はフルサイズでコンピュータに保存されます。元の画像よりサイズの小さいお気に入りの画像はカメラに読み込まれ、画像を共有して楽しむことができます。

お気に入りの画像は次の4つの手順で簡単に共有できます。

1. 画像を撮影します。 	
2. お気に入りとして画像にタグを付けます。 	**1** Share（シェア／共有）ボタンを押します。◀/▶を押して画像を選択します。 **2** ▲/▼を押して［お気に入り指定］♥をハイライト表示し、OK ボタンを押します。 **画面にお気に入りアイコン♥が表示されます。タグを削除するにはもう一度 OK ボタンを押します。** Share（シェア／共有）ボタンを押してメニューを終了します。
3. コンピュータに画像を転送します。 	**1** すべての機能を利用するには、このカメラに付属の EasyShare ソフトウェアをインストールして使用してください （16 ページを参照）。 **2** USB ケーブル（17 ページを参照）または EasyShare ドックを使用して、カメラをコンピュータに接続します。 **初めて画像を転送する場合は、ソフトウェアが起動され、お気に入りの画像を選択することができます。この操作によって、画像がコンピュータに転送されます。元の画像よりサイズの小さいお気に入りの画像は、カメラの内蔵メモリーのお気に入りセクションに読み込まれます。**
4. カメラでお気に入りを表示します。 	**1** モードダイヤルを回してお気に入り♥の位置にします。 **2** ◀/▶を押してお気に入りをスクロールします。 お気に入りモードを終了するには、モードダイヤルを回して他の位置にします。

注： カメラに保管できるお気に入りの数には制限があります。EasyShare ソフトウェアの［カメラのお気に入り］を使用して、カメラのお気に入り セクションのサイズをカスタマイズします。お気に入りとしてタグ付けされた動画は、EasyShare ソフトウェアの［お気に入り］フォルダに残ります。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

お気に入りの再生設定の変更

お気に入りモードで Menu（メニュー）ボタンを押すと、オプション設定が表示されます。

	スライドショー（24 ページ）		画像情報（38 ページ）
	インデックス（11 ページ）		すべてのお気に入りを消去（46 ページ）
			設定メニュー（34 ページ）

注： 4.4 MP（3:2）で撮影された画像は、3:2 の比率で表示され、液晶モニターの上部に黒い部分が表示されます （「画像サイズ」（31 ページ） を参照）。

カメラからのすべてのお気に入りの消去

1 モードダイヤルを回してお気に入り の位置にします。

2 Menu（メニュー）ボタンを押します

3 をハイライト表示して OK ボタンを押します。

内蔵メモリーのお気に入りセクションに保管されているすべての画像が消去されます。お気に入りは、次回画像をコンピュータに転送したときに復元されます。

4 Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

お気に入りをカメラに転送しないようにする

1 Kodak EasyShare ソフトウェアを起動します。［マイコレクション］タブをクリックします。

2 アルバムビューに進みます。

3 カメラの［カメラのお気に入りアルバム］をクリックします。

4 ［アルバムの消去］をクリックします。

次回画像をカメラからコンピュータに転送するときは、Kodak EasyShare ソフトウェアのカメラのお気に入りウィザード／アシスタントを使用してカメラのお気に入りアルバムを再作成するか、カメラのお気に入り機能をオフにします。

お気に入りのプリントと E メールでの送信

1 モードダイヤルを回してお気に入り の位置にします。 を押して画像を選択します。

2 Share（シェア／共有）ボタンを押します。

3 ［プリント指定］ または ［E メール指定］ をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

注： このカメラで撮影したお気に入りは、10 × 15 cm までのプリントに適しています（本カメラ以外から取り込んだものは除く）。

5 トラブルシューティング（こんなときは？）

カメラに関して

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
カメラの電源がオンにならない カメラの電源がオフにならず、レンズが引っ込まない カメラのボタンとコントロールが機能しない	■ 電池を取り外して、電池の種類が正しいことを確認し、再度装着してください。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください。 ■ カメラを Kodak 3V AC アダプター（別売）に接続して、もう一度やり直してみてください。電池について詳しくは 65 ページを参照してください。
カメラの電源をオンにしてもレンズが前に出てこない、または引っ込まない	■ カメラの電池が充電されていることを確認してください。 ■ カメラの電源をいったんオフにしてからもう一度オンにしてください（お気に入りモードでは、レンズは前に出ません）。 ■ 問題が解決しない場合は、Web サイトを参照してください（56 ページ）。
再生モードで、画像の代わりに青い画面または黒い画面が表示される	■ 画像をコンピュータに転送してください。 ■ **すべての**画像をコンピュータに転送してください（17 ページ）。 ■ もう一度画像を撮影してください。問題が解決しない場合は、内蔵メモリーまたは別のメモリーカードを使用してみてください。

現象	**解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）**
画像を撮影しても 残り枚数が減らない	■ そのまま撮影を続けてください。カメラは正常に動作しています。 （カメラでは、各画像の撮影後に、画像サイズと内容に基づいた残りの撮影可能枚数が概算されます。）
フラッシュが発光 しない	■ フラッシュの設定を確認して、必要な場合は変更してください（27 ページ）。 注：フラッシュが発光しないモードもあります。
画像保管場所が ほとんどまたは完全に いっぱいである	■ 画像をコンピュータに転送してください（17 ページ）。 ■ カードから画像を削除するか、新しいカードを装着してください（14 ページ）。 ■ 画像保管場所を内蔵メモリーに変更してください（38 ページ）。
電池の寿命がすぐに 切れる	■ 装着されている電池の種類が適切であることを確認してください（1 ページ）。 ■ 電池をカメラに装着する前に、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください（66 ページ）。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください（1 ページ）。

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
画像を撮影できない	■ カメラの電源をいったんオフにしてからもう一度オンにしてください。カメラがお気に入りモードになっていないことを確認してください。 ■ シャッターボタンは完全に押し下げてください（4 ページ）。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください（1 ページ）。 ■ レディライトが緑色になってから、次の画像を撮影してください。 ■ メモリーがいっぱいになった 画像をコンピュータに転送する（17 ページ）、カメラから画像を削除する（14 ページ）、画像保管場所を変更する、新しいカードを挿入するのいずれかを実行してください。
液晶モニターにエラーメッセージが表示される	■ カメラの電源をオフにしてください。 ■ カメラからメモリーカードを取り外してください。 ■ 電池を取り外し、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください（66 ページ）。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください（1 ページ）。 ■ カメラの電源をオンにしてください。 ■ その他の故障については、カスタマーサポートに問い合わせてください（57 ページ）。
メモリーカードが認識されない、またはメモリーカードを挿入するとカメラがまったく動作しなくなる	■ カードが壊れている可能性があります。カメラに挿入されているカードをフォーマットしてください（37 ページ）。 ■ 別のメモリーカードを使用してください。

コンピュータ／接続に関して

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
コンピュータが カメラと通信しない	■ 充電済み電池を装着してください（1 ページ）。 ■ カメラの電源をオンにしてください。 ■ 適切な USB ケーブルがカメラとコンピュータポートにしっかりと接続されていることを確認してください（17 ページ）。（EasyShare ドックを使用している場合は、すべてのケーブル接続を確認してください。カメラがドックにしっかりとセットされていることを確認してください）。 ■ EasyShare ソフトウェアがインストールされていることを確認してください（16 ページ）。
画像がコンピュータに 転送されない	■ EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。
スライドショーが 外部ビデオ装置で 実行されない	■ カメラのビデオ出力設定を調節してください（NTSC または PAL、36 ページ）。 ■ 外部装置の設定が正しいことを確認してください（外部装置の取扱説明書を参照）。

画質に関して

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
画像が暗すぎるか、 露出が不足している	■ 適度な明るさの場所にカメラを移動してください。 ■ 強制発光（27 ページ）を使用するか、被写体を後ろに光がない位置に移動してください。 ■ 被写体がフラッシュの有効範囲内に入るように移動してください（9 ページ）。 ■ 露出と焦点を自動的に設定するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影してください。 ■ 露出補正を調整してください（31 ページ）。
画像が明るすぎる	■ 光の弱い場所にカメラを移動してください。 ■ フラッシュをオフにしてください（27 ページ）。 ■ 被写体がフラッシュの有効範囲内に入るように移動してください（9 ページ）。 ■ 露出と焦点を自動的に設定するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影してください。 ■ オート、遠景、またはマクロを使用して、露出補正を調整してください。

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
画像が鮮明でない	■ 露出と焦点を自動的に設定するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影してください。 ■ レンズを拭いてください（67 ページ）。 ■ 被写体から 70 cm 以上離れている場合は、カメラがマクロモードになっていないことを確認してください。 ■ 特に、ズームを高倍率に設定している場合や光の弱い場所では、安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください。

カメラのレディライトの表示状態

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
レディライトが点灯せず、カメラが動作しない	■ カメラの電源をオンにしてください（2 ページ）。 ■ 電池を充電するか、新しい電池を装着してください（1 ページ）。 ■ 電池を装着し直したときにモードダイヤルがオンになっていました。モードダイヤルをオフにしてからオンに戻してください。
レディライトが緑色で点滅する	■ 画像の処理中およびカメラへの保存中です。カメラは正常に動作しています。 ■ カメラはコンピュータに接続されています。カメラは正常に動作しています。
レディライトが赤色で点滅してカメラの電源がオフになる	■ 電池を充電するか、新しい電池を装着してください（1 ページ）。
レディライトが緑色で点灯している	■ シャッターボタンが半分まで押し下げられています。焦点と露出が設定されています。カメラは正常に動作しています。
レディライトがオレンジ色で点灯している	■ モードダイヤルがお気に入りに設定されています。カメラは正常に動作しています。
レディライトがオレンジ色で点滅する	■ フラッシュの準備ができていません。そのままお待ちください。ライトの点滅が止まって消えたら、撮影を再開してください。 ■ 自動露出またはオートフォーカスが設定されていません。一度シャッターボタンを離してやり直してください。

レディライトが赤で点灯している	■ カメラの内蔵メモリーまたはカードがいっぱいです。画像をコンピュータに転送する（17 ページ）、カメラから画像を削除する（14 ページ）、保管場所を切り替える（34 ページ）、使用可能なメモリーカードを挿入する（3 ページ）のいずれかを実行してください。 ■ カメラの処理メモリーがいっぱいです。そのままお待ちください。ライトが消えたら撮影を再開してください。 ■ カードが読み取り専用です。画像保管場所を内蔵メモリーに変更する（38 ページ）か、別のカードを使用してください。

ダイレクトプリント（PictBridge）に関して

現象	解決方法
目的の画像が 見つからない	■ モードダイヤルを回してオートの位置にしてください。カメラがお気に入りモードになっていないことを確認してください。 ■ ダイレクトプリントメニューを使用して、画像保管場所を変更してください。
ダイレクトプリント メニュー表示がオフに なる	■ メニューを再表示するには任意のボタンを押してください。
画像をプリント できない	■ カメラとプリンターの接続を確認してください（18 ページ）。 ■ プリンターとカメラの電源を確認してください（19 ページ）。
カメラまたは プリンターにエラー メッセージが 表示される	■ 指示に従って問題を解決してください。

6 サポート情報

役に立つリンク集

カメラ	製品に関するサポート情報（FAQ、トラブルシューティング情報など）	www.kodak.co.jp/go/service
	最新のカメラ用ファームウェアとソフトウェアのダウンロード	www.kodak.co.jp/go/service
ソフトウェア	EasyShare ソフトウェアに関する情報	www.kodak.co.jp（または EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください）
その他	その他のカメラ、ソフトウェア、アクセサリーなどに関するサポート情報	www.kodak.co.jp
	Kodak EasyShare プリンタードックに関する情報	www.kodak.co.jp
	カメラのユーザー登録	www.kodak.co.jp/go/register

電話によるカスタマーサポート

ソフトウェアまたはカメラの操作に関するご質問は、カスタマーサポート担当者にお問い合わせください。電話をかける前に、カメラまたはドックをコンピュータに接続しておいてください。次の情報を用意して、コンピュータのそばから電話をかけてください。

- コンピュータのモデル、オペレーティング システム
- プロセッサータイプおよび速度（MHz）
- メモリー容量（MB）とハードディスクの空き容量
- カメラのシリアル番号
- Kodak EasyShare ソフトウェアのバージョン
- 表示されたエラーメッセージ

オーストラリア	1800 147 701	韓国	00798 631 0024
オーストリア	0179 567 357	オランダ	020 346 9372
ベルギー	02 713 14 45	ニュージーランド	0800 440 786
ブラジル	0800 150000	ノルウェー	23 16 21 33
カナダ	1 800 465 6325	フィリピン／マニラ中心部	1 800 1 888 9600／632 6369600
中国	800 820 6027	ポルトガル	021 415 4125
デンマーク	3 848 71 30	シンガポール	800 6363 036
フィンランド	0800 1 17056	スペイン	91 749 76 53
フランス	01 55 1740 77	スウェーデン	08 587 704 21
ドイツ	069 5007 0035	スイス	01 838 53 51
ギリシア	00800 441 25605	台湾	0800 096 868
香港	800 901 514	タイ	001 800 631 0017
インド	91 22 617 5823	英国	0870 243 0270
インドネシア	001 803 631 0010	米国	1 800 235 6325
アイルランド	01 407 3054	米国以外の地域	585 726 7260

イタリア	02 696 33452	国際有料電話番号	+44 131 458 6714
日本	03 5540 9002	国際有料 ファックス番号	+44 131 458 6962

最新の一覧については次のサイトをご覧ください。
http://www.kodak.com/US/en/digital/contacts/DAIInternationalContacts.shtml

7 付録

カメラの仕様

詳細な仕様については、www.kodak.co.jp を参照してください。

Kodak EasyShare C340 ズームデジタルカメラ	
CCD（電荷結合素子）	
CCD	1/2.5 型 CCD、縦横比 4:3
出力画像サイズ	2576 × 1932 （500 万）画素 2576 × 1716 （440 万）画素 2048 × 1536 （310 万）画素 1656 × 1242 （210 万）画素 1200 × 900 （110 万）画素
表示	
液晶ディスプレイ	1.6 型 ハイブリッド液晶モニター、 312 × 230（72 K）ピクセル
プレビュー	フレーム速度：30 フレーム／秒、視野率：87%
レンズ	
撮影レンズ	3 倍光学ズーム、非球面全ガラス Kodak Retinar レンズ、 F2.7 ～ 4.6（35 mm 換算：34 ～ 102 mm）
フォーカス システム *	TTL-AF、マルチ AF、センター AF。操作範囲： 0.13 ～ 0.7 m（広角マクロの場合） 0.22 ～ 0.7 m（望遠マクロの場合）
デジタルズーム	1.2 ～ 5 倍 動画撮影ではサポートされていません
レンズカバー	内蔵式

Kodak EasyShare C340 ズームデジタルカメラ	
測光	
測光方式	TTL-AE、中央重点測光
露出補正 *	+/-2.0 EV（0.5 EV ステップ）
シャッタースピード	CCD 電子シャッター付きメカニカルシャッター オート：4 ～ 1/1400 秒
長時間露出 *	0.7 秒、1.0 秒、1.5 秒、2.0 秒、3.0 秒、4.0 秒
ISO 感度 *	オート：80 ～ 160 マニュアル設定：80、100、200、400
フラッシュ	
フラッシュ	ガイド番号 8.3（ISO 100） プレ発光によるオート発光 操作範囲（ISO 140）：0.6 ～ 3.6 m（広角の場合）、0.6 ～ 2.1 m（望遠の場合）
フラッシュモード	オート発光、強制発光、赤目軽減発光、オフ
撮影	
撮影モード	オート、SCN（チャイルド、パーティー、夜景ポートレート、ビーチ、スノー、花火、セルフポートレート、逆光）、ポートレート、スポーツ、遠景、マクロ、動画、お気に入り
連写モード	最大 3 枚、3 コマ／秒（ISO 400 の場合は 3 枚）
動画撮影	VGA（640 × 480）、13 フレーム／秒 QVGA（320 × 240）、20 フレーム／秒
画像のファイルフォーマット	静止画：EXIF 2.21（JPEG 圧縮）、ファイル構成 DCF 動画：QuickTime（CODEC：Motion JPEG）
画像保管	別売の MMC または SD カード
内蔵メモリー容量	16 MB 内蔵メモリー

Kodak EasyShare C340 ズームデジタルカメラ	
再生	
クイックビュー	あり
動画出力	NTSC または PAL
電源	
Kodak KAADC 単三形ニッケルマンガンデジタルカメラ電池× 2、単三形リチウムデジタルカメラ電池× 2、Kodak KAARDC 単三形ニッケル水素充電式デジタルカメラ電池× 2、Kodak CRV3 リチウムデジタルカメラ電池、Kodak KAA2HR ニッケル水素充電式デジタルカメラ電池パック、3V AC アダプター	
コンピュータとの通信	
USB 2.0（USB ケーブル、EasyShare カメラドック、プリンタードック経由の PIMA 15740 プロトコル）	
言語	
英語／ドイツ語／スペイン語／フランス語／イタリア語／ポルトガル語／中国語（簡体）／韓国語／日本語	
その他の機能	
PictBridge 対応	あり
セルフタイマー	10 秒または 2 秒から選択可能
ホワイトバランス *	自動、昼光、白熱灯、蛍光灯
電源自動オフ	1、3、5、または 10 分から選択可能
カラーモード	カラー、白黒、セピア
日付写し込み	なし、YYYY/MM/DD、MM/DD/YYYY、DD/MM/YYYY
三脚ねじ穴	1/4 インチ
サイズ	91.9 mm × 65.3 mm × 35.3 mm（電源オフの場合）
重さ	145 g（電池またはカードを装着していない場合）

* オート、遠景、およびマクロモードでのみ使用可能です。

保管容量

下記の数値はおおよその値であり、ファイルサイズ、またはカードに他のファイルが含まれているかによって変わります。保管可能な画像／動画の枚数／時間は撮影状況によって異なります。

画像保管容量

	保管可能枚数				
	5.0 MP	**4.4 MP**	**3.1 MP**	**2.1 MP**	**1.1 MP**
画像サイズ（MB）	1.25	1.12	0.89	0.58	0.318
16 MB 内蔵メモリー	7	8	11	16	30
16 MB SD または MMC	12	13	19	26	49
32 MB SD または MMC	24	27	39	54	99
64 MB SD または MMC	50	56	80	109	200
128 MB SD または MMC	101	113	161	219	401
256 MB SD または MMC	204	228	323	438	803

動画保管容量

	動画の分数／秒数	
	VGA（640 × 480）	**QVGA（320 × 240）**
16 MB 内蔵メモリー	16 秒	29 秒
16 MB SD または MMC	21 秒	39 秒
32 MB SD または MMC	42 秒	1 分 18 秒
64 MB SD または MMC	1 分 24 秒	2 分 36 秒
128 MB SD または MMC	2 分 48 秒	5 分 12 秒
256 MB SD または MMC	5 分 36 秒	10 分 24 秒

節電機能

未使用時間	カメラの動作	オンに戻す方法
1 分	液晶モニターがオフになります。	いずれかのボタンを押します。
10 分、または 1、3、5 分から選択	自動的に電源がオフになります。	モードダイヤルをオフにしてからオンに戻します。

安全に関する重要事項

本製品の使用

- Kodak 製品をご使用になる前に以下の指示をお読みになり、指示に従ってください。安全に関する基本的な注意事項には必ず従ってください。
- Kodak が推奨する付属アクセサリー（AC アダプターなど）以外のアクセサリーを使用すると、火事、感電、または負傷の危険性があります。
- 本製品を航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。

注意：

本製品は分解しないでください。製品内部にお客様が修理可能な部品はありません。修理については、コダックデジタルサポートセンターにお問い合わせください。本製品を液体、湿気、極度の高温／低温にさらさないでください。Kodak AC アダプターおよび充電器は必ず屋内で使用してください。本ユーザーガイドで指定されている以外の制御、調整、または手順を行った場合、感電や電気的または機械的な危害を招く恐れがあります。

電池の安全な取り扱い

注意 :
電池を取り出した後は冷ましてください。熱くなっている場合があります。

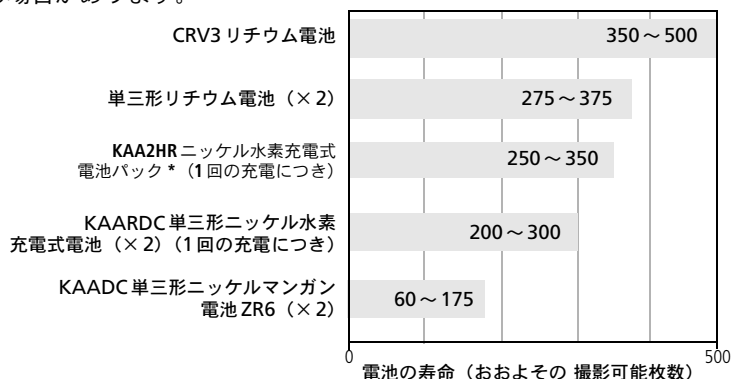
- 電池の製造元が提供する警告および指示をお読みになり、必ず従ってください。
- 本製品での使用が認可されている電池を必ず使用してください。
- 電池は子供の手の届かないところに保管してください。
- 硬貨などの金属に電池が触れないようにしてください。金属に触れると、ショート、放電、または液漏れが発生したり、熱くなったりすることがあります。
- 電池を分解したり、向きを逆にして装着しないでください。また、液体、湿気、火気、極度の高温／低温にさらさないでください。
- 電池を交換するときはすべての電池を同時に交換してください。新しい電池と古い電池を混ぜて使用したり、充電式と充電式でない電池を混ぜて使用しないでください。リチウム電池、ニッケル水素電池、ニッカド電池を混ぜて使用しないでください。化学成分、等級、ブランドの異なる電池を混ぜて使用しないでください。これらの注意事項を守らなかった場合、液漏れが生じる可能性があります。
- 長期間に渡って本製品を使用しない場合は、電池を取り外してください。万一、本製品内で電池が液漏れした場合は、最寄りのコダックデジタルサポートセンターにご連絡ください。
- 万一、電池の液漏れが皮膚に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。

- 不要になった電池は一般のゴミと一緒に捨てないでください。販売店にお持ちいただくか、コダック守谷物流センターへお送りください。
  コダック株式会社守谷物流センターバッテリーリサイクル係
  〒 302-0106 茨城県守谷市緑 2-27-1
  Tel：0297-45-6150
- 充電式でない電池は充電しないでください。

電池については、www.kodak.co.jp を参照してください。

電池に関する情報

Kodak C シリーズデジタルカメラの電池の寿命

次の種類の電池を使用してください。実際の電池の寿命は、使い方によって異なる場合があります。

電池の寿命の測定方法：CIPA（カメラ映像機器工業会）規格に基づくテストに使用したメモリーカード：Kodak SD 128 MB メモリーカード

*Kodak EasyShare カメラドックおよびプリンタードックに付属しています。

アルカリ電池の使用はお勧めできません。適切な電池の寿命を確保し、カメラを正常に動作させるには、上記の交換用電池を使用してください。

電池を長持ちさせる

- 次の操作を行うと電池が著しく消耗します。必要な場合以外はこれらの操作を行わないようにしてください。
  - 画像をカメラの液晶モニターで表示する（9 ページを参照）。
  - カメラの液晶モニターをビューファインダーとして使用する（8 ページを参照）。
  - フラッシュを必要以上に使用する（27 ページを参照）。
- 電池の接触部分に汚れがあると、電池の寿命に影響する場合があります。電池をカメラに装着する前に、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください。
- 気温が 5 ℃以下になると電池の効率が悪くなります。低温の場所でカメラを使う場合は、予備の電池を持参し、冷えないように保管してください。
  冷たくなって使用できなくなった電池は捨てないでください。室温に戻せば再び使用できる場合があります。

次のアクセサリーについては、www.kodak.co.jp を参照してください。

Kodak EasyShare カメラドック — カメラへの電力の供給、コンピュータへの画像の転送、およびカメラに付属の Kodak ニッケル水素充電式電池パックの充電を行います。

Kodak EasyShare プリンタードック — カメラへの電力の供給、コンピュータを使用した（または使用しない）10 × 15 cm のプリント、画像の転送、付属の Kodak ニッケル水素充電式電池パックの充電を行います。

Kodak 3V AC アダプター — カメラへの電力の供給を行います。

重要： Kodak EasyShare カメラドックまたはプリンタードックに付属の AC アダプターは使用しないでください。

ソフトウェアとファームウェアのアップグレード

Kodak EasyShare ソフトウェア CD に添付されているソフトウェアとカメラのファームウェア（カメラ上で実行されているソフトウェア）の最新バージョンをダウンロードするには、www.kodak.co.jp を参照してください。

その他の手入れとメンテナンス

- 荒天時などでカメラ内部に水が入った場合は、カメラの電源をオフにし、電池とカードを取り出してください。カメラを再び使用する前に、すべての部品を 24 時間以上乾かしてください。
- レンズまたはカメラの液晶モニターの埃や塵を軽く吹いて飛ばします。起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ティッシュでそっと拭きます。クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。
- 国によってはサービス契約があります。詳しくは、Kodak 製品取扱店に問い合わせてください。
- デジタルカメラの廃棄やリサイクル情報については、最寄りの自治体に問い合わせてください。

保証

限定保証

Kodak は、Kodak EasyShare デジタルカメラおよびアクセサリー（電池を除く）が購入日から一年間、素材および製造上に起因する不具合がないことを保証します。

購入日が明記された保証書または領収書のオリジナルは保管しておいてください。保証期間内の修理には、購入日の証明が必要になります。

限定保証の対象

この制限付きの保証は、Kodak デジタルカメラおよびアクセサリーを購入した地域においてのみ有効です。

保証期間中に Kodak EasyShare デジタルカメラおよびアクセサリーが正しく機能しない場合は、ここに記載した条件および制限付きで、それらを修理または交換いたします。この修理サービスには、必要な調整や交換部品に加え、労務費のすべてが含まれます。これらの修理または交換が唯一の保証手段となります。

修理に交換部品を使用する場合、それらの部品は再生品であったり、再製造された部品が含まれている可能性があります。製品全体を交換する必要のある場合は、再生品と交換する可能性もあります。

制限

保証による修理の要請には、購入日が明記された Kodak EasyShare デジタルカメラまたはアクセサリーの領収書のコピーなどの証明が必要になります（領収書のオリジナルは記録として必ず保管しておいてください）。

この保証は、デジタルカメラまたはアクセサリーに使用されている電池には適用されません。Kodak の管理の及ばない状況や、お客様が Kodak EasyShare デジタルカメラおよびアクセサリーのユーザーガイドの操作指示に従わなかったために発生した問題は、この保証の対象外となります。

出荷による損傷、事故、改造、変更、認可されていない修理、誤用、乱用や、互換性のないアクセサリーや機器と併用した場合、Kodak の操作、保守、開梱の指示に従わなかった場合、または Kodak 提供の製品（アダプターやケーブル）を使用しなかった場合に生じた故障には、この保証は適用されません。

Kodak は、この製品に対してこれ以外の明示的または黙示的な保証を行いません。法律によって黙示的な保証の除外が無効とされる場合、黙示保証の期間は購入日から一年間とします。

Kodak が負う唯一の責務は交換オプションです。Kodak は、原因にかかわらず、この製品の販売、購入、または使用から生じた特別、必然的または偶発的な損害に対しては一切責任を負いません。特別、必然的、または偶発的な損害（製品の

購入、使用、故障のために発生した場合の収入または利益の損失、ダウンタイムの費用、機器が使用できないための損害、代替機器の費用、設備やサービス、顧客のクレームなどを含みますが、この限りではありません）に対する責任は、原因や書面または黙示的な保証の違反にかかわらず、明示的に否認し、これを除外します。

規格との適合

FCC 準拠および勧告

Kodak EasyShare C340 ズームデジタルカメラ

この装置はテストの結果、FCC 規制パート 15 によるクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、住宅地区で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。

この装置は電波を発生、使用しており、放出する可能性があるため、説明書に従って設置または使用しないと、無線通信を妨害することがあります。ただし、特定の設置条件で電波干渉が起こらないという保証はありません。

この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合は（装置をオフ／オンにして調べます）、次の方法をいくつか試して、問題を修正することをお勧めします。1）受信アンテナの方向や位置を変える、2）装置と受信機の距離を離す、3）受信機を接続している回路とは別の回路の差し込みに装置を接続する、4）ラジオ／テレビの販売店か経験ある技術者に相談する。

準拠に関する責任当事者の明示的な承認なしに変更や修正を行うと、ユーザーは装置を操作する権利を喪失することがあります。製品、指定の追加部品、または製品の取り付けに使用される付属品と一緒にシールドインターフェイスケーブルが提供されている場合、FCC 規制に確実に準拠するためにはそれらを使用する必要があります。

カナダ通信局声明文

通信局クラス B 準拠 — このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

Observation des normes-Class B — Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

VCCI Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

英語訳

This is a Class B product based on the standard of the Voluntary Control Council for Interference from Information Technology Equipment (VCCI).If this is used near a radio or television receiver in a domestic environment, it may cause radio interference.Install and use the equipment according to the instruction manual.

索引

し

す

せ

そ

た

ち

て

と

や

よ

れ